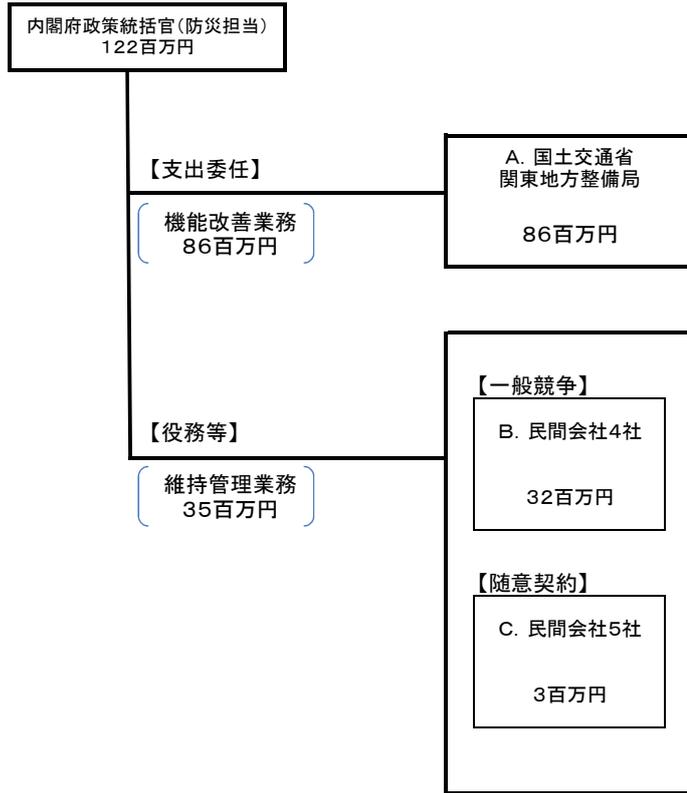


平成24年行政事業レビューシート (内閣府)

<b>事業名</b>	災害対策本部予備施設の機能改善及び維持管理に要する経費		<b>担当部局</b>	政策統括官(防災担当)		<b>作成責任者</b>		
<b>事業開始・終了(予定)年度</b>	事業開始：平成22年度		<b>担当課室</b>	参事官(事業推進担当)		角 好陸		
<b>会計区分</b>	一般会計		<b>施策名</b>	-				
<b>根拠法令</b> (具体的な条項も記載)	災害対策基本法		<b>関係する計画、通知等</b>	閣議了解				
<b>事業の目的</b> (目指す姿を簡潔に。3行程度以内)	首都直下地震等の大規模災害発生に伴い官邸等の関係施設が基大な被害を受けた場合の予備施設である「災害対策本部予備施設(立川防災合同庁舎)」の外装を修繕すると共に、庁舎の維持管理を行う。							
<b>事業概要</b> (5行程度以内。別添可)	首都直下地震等の大規模災害発生に伴い官邸等の関係施設が基大な被害を受けた場合の予備施設である「災害対策本部予備施設(立川防災合同庁舎)」の老朽化により傷みの生じた外装を修繕すると共に、庁舎の維持管理を行う。							
<b>実施方法</b>	<input type="checkbox"/> 直接実施 <input checked="" type="checkbox"/> 委託・請負 <input type="checkbox"/> 補助 <input type="checkbox"/> 負担 <input type="checkbox"/> 交付 <input type="checkbox"/> 貸付 <input checked="" type="checkbox"/> その他(国土交通省への支出委任)							
<b>予算額・執行額</b> (単位:百万円)	予算の状況	当初予算	21年度	22年度	23年度	24年度	25年度要求	
		補正予算		99	168	49	52	
		繰越し等		-	-	-	-	
		計		99	168	49	-	
	執行額		85	122				
	執行率(%)		85.9%	73.0%				
<b>成果目標及び成果実績</b> (アウトカム)	成果指標			単位	21年度	22年度	23年度	目標値(24年度)
	首都直下地震等大規模災害発生時に官邸等の関係施設が基大な被害を受け使用できなくなった場合の「災害対策本部予備施設」という位置づけのため、事業実施の成果を定量的な指標により算出することは困難。		成果実績			-	-	-
<b>活動指標及び活動実績</b> (アウトプット)	活動指標			単位	21年度	22年度	23年度	24年度活動見込
	首都直下地震等大規模災害発生時に官邸等の関係施設が基大な被害を受け使用できなくなった場合の「災害対策本部予備施設」という位置づけのため、定量的な指標により算出することは困難。		活動実績(当初見込み)			(-)	(-)	(-)
<b>単位当たりコスト</b>	-		(円/)	算出根拠	-			
平成24・25年度予算内訳	費目	24年度当初予算	25年度要求	主な増減理由				
	維持管理経費	49	52					
	計	49	52					

事業所管部局による点検			
	評価	項目	評価に関する説明
目的・予算の状況	○	広く国民のニーズがあり、優先度が高い事業であるか。	本施設は、昭和58年5月の中央防災会議での決定を受け、施設整備が行われたものであり、さらに平成15年11月には官邸の予備施設として位置づけが閣議決定された。また、政府の災害対策資機材等の備蓄施設としても役割を持っており、政府の災害対策上非常に重要な施設である。
	○	国が実施すべき事業であるか。地方自治体、民間等に委ねるべき事業ではないか。	
	○	不用率が大きい場合は、その理由を把握しているか。	
資金の流れ、使途・費目	○	支出先の選定は妥当か。競争性が確保されているか。	競争性が確保されるよう、入札参加要件の緩和等に努めている。
	—	単位あたりコストの削減に努めているか。その水準は妥当か。	
	—	受益者との負担関係は妥当であるか。	
	—	資金の流れの中間段階での支出は合理的なものとなっているか。	
	○	費目・使途が事業目的に即し真に必要なものに限定されているか。	
活動実績、成果実績	○	他の手段と比較して実効性の高い手段となっているか。	東日本大震災では、備蓄資機材を岩手・宮城・福島に搬送した。平成24年1月には図上訓練に使用した。定期的にDMAT(災害医療派遣チーム)訓練に使用している。
	—	適切な成果目標を立て、その達成度は着実に向上しているか。	
	—	活動実績は見込みに見合ったものであるか。	
	—	類似の事業があるか。その場合、他部局・他府省等と適切な役割分担となっているか。	
		※類似事業名とその所管部局・府省名	
○	整備された施設や成果物は十分に活用されているか。		
点検結果	一般競争入札(少額随契を除く。)により請負業務等を行っており、納入に当たって納品検査を実施し確認している。(機能改善については国土交通省への支出委任により実施。)		
予算監視・効率化チームの所見			
現状通り	引き続き、事業の適切な進捗管理、契約における競争性の確保などにより、予算の効率的執行に留意すべき。		
上記の予算監視・効率化チームの所見を踏まえた改善点(概算要求における反映状況等)			
執行等改善	予算監視・効率化チームの所見を踏まえ、適正な予算の執行に努めたい。		
補記(過去に事業仕分け・提言型政策仕分け・公開プロセス等の対象となっている場合はその結果も記載)			
関連する過去のレビューシートの事業番号			
平成22年行政事業レビュー	—	平成23年行政事業レビュー	0057

※平成23年度実績を記入



**資金の流れ**  
(資金の受け取り先が何を行っているかについて補足する)(単位:百万円)

注)端数処理のため合計額とは一致しない。

A.国土交通省関東地方整備局			E.		
費目	使 途	金額 (百万円)	費目	使 途	金額 (百万円)
支出委任	立川防災基地への改修工事費	86			
計		86	計		0
B.テイケイ(株)			F.		
費目	使 途	金額 (百万円)	費目	使 途	金額 (百万円)
直接人件費	警備員・管理職員人件費	15			
計		15	計		0
C.			G.		
費目	使 途	金額 (百万円)	費目	使 途	金額 (百万円)
計		0	計		0
D.			H.		
費目	使 途	金額 (百万円)	費目	使 途	金額 (百万円)
計		0	計		0

費目・使途  
 (「資金の流れ」  
 においてブロック  
 ごとに最大の  
 金額が支出され  
 ている者につい  
 て記載する。費  
 目と使途の双方  
 で実情が分かる  
 ように記載)

## 支出先上位10者リスト

A.

	支出先	業務概要	支出額 (百万円)	入札者数	落札率
1	国土交通省関東地方整備局	立川防災基地への改修工事費	86	支出委任	-

B.

	支出先	業務概要	支出額 (百万円)	入札者数	落札率
1	テイケイ(株)	立川防災合同庁舎管理・警備業務	15	2	-
2	イーレックス(株)	電気供給業務	10	2	-
3	セコム(株)	設備等点検保守業務	6	1	-
4	(株)須田ビルメンテナンス	清掃・外構環境整備作業	3	2	-

C.

	支出先	業務概要	支出額 (百万円)	入札者数	落札率
1	全電協(株)	自家用電気工作物の保安管理業務	0.8	随意契約	-
2	(株)日立製作所	仮設通信統制室への既存機器の移設	0.8	随意契約	-
3	東京都水道局	上下水道供給	0.3	随意契約	-
4	(株)大三洋行	通信統制室の改修工事に伴う仮設通信統制室の電源工事	0.2	随意契約	-
5	セコム(株)	空調設備等の修繕	0.2	随意契約	-
6	セコム(株)	消防用設備等点検での不良箇所の修繕	0.2	随意契約	-
7	セコム(株)	動力配線及び外灯ランプ交換工事・空調設備修繕	0.1	随意契約	-